

精密工学科 昭和37年卒 同窓会開催報告

日 時：平成31年4月7日～8日

場 所：愛知県犬山市 名鉄犬山ホテル

出席者：（左より） 鈴木雄三、田村坦之、高岡龍太、塚村善弘、都司輝男、小田和男、
鷲森 功、阪井清美、太田一忠、喜多秀紀、山口喜弘、西山昭夫（12名）
（幹事） 鈴木雄三、小田和男



今回は、桜満開、絶好の日和に恵まれた平成最後の同窓会となりました。

初日は伝統ある「犬山祭り」にくり出す高さ8mの山車の「からくり人形」の実演や巨大な山車の豪快な方向転換「どんでん」に感嘆。木造最古の国宝犬山城では木曾川を眼下に、天守閣からの素晴らしい眺望を楽しみました。夜の懇親会では、各人の近況報告から話題が次々広がり、夜遅くまで趣味、健康、鈴木君の地球誕生以降の特徴ある歴史解説等、多岐にわたって語り合い、お互い刺激を受け、有意義な時間を持ちました。

二日目は「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」を訪問し、主要展示物に対するスタッフの丁寧な説明に満足し、世界に一機しか残っていない国産戦闘機「飛燕」の実物を見て、当時盛り込まれた高度な技術に感嘆。その他多くの実物機体の展示や、戦闘機の操縦シミュレーション体験、「宇宙ステーション」、「はやぶさ2号」の実物大モデル等、楽しく見学できました。

出席のメンバーは当然のことながら皆高齢になりましたが、肉体的衰えは知力と口で充分補っており、皆元気に過ごしている様子で喜ばしい限りです。次回は2年後、桜の頃の彦根開催の予定となりました。今回欠席の方も是非次回には顔を見せていただければと念じます。

（小田 記）